

20歳になったら国民年金

【国民年金の加入】

20歳を迎えると、国民年金の第1号被保険者（20歳以上60歳未満の農業者・自営業者・学生・無職の人など）として加入したことのお知らせ、国民年金保険料納付書、学生納付特例制度の申請書などの書類が届きます（すでに第2号・第3号被保険者になっている人を除く）。

【保険料の納付】

金融機関やコンビニでの納付書による納付、電子納付、口座振替、クレジットカード納付が可能です。納付が難しい人は、学生納付特例制度や免除・納付猶予制度もあります。

※要件がありますので詳しくは問い合わせを／保険料は未納のまま放置せず、必ず申請を。

☎ 国保年金課国民年金係（☎ 40-7048）／弘前年金事務所（外崎5丁目、☎ 27-1339）

時差出勤や公共交通利用で冬の交通渋滞を緩和！

冬の通勤・通学の時間帯は、車道が狭い、送迎の車が増えるなどの理由により、交通渋滞が発生しやすくなります。

少しでも渋滞を緩和するため、時差出勤や公共交通利用による通勤に取り組んでみませんか。

昨冬の体験者からは、「渋滞によるストレスが軽減され、車の燃費も良くなった」「電車通勤に変えたら、定時運行で快適だった」などの声が多数ありました。

▼実施期間 1月16日(月)～2月28日(火)

▼実施内容 時差出勤の実施、公共交通（バス・鉄道）または徒歩通勤への転換

※特に、朝7時30分～8時30分の交通分散にご協力ください／詳しくは市ホームページ



(QRコード)を確認を。

☎ 地域交通課（☎ 35-1124）

弘前市東京事務所のお知らせ

首都圏に知り合いがいる人は、周知の協力をお願いします。

【ひろさきコミュニティ・ラボスペシャル～ぶちかませ！弘前愛～】

元 RINGOMUSUME の 王林とジョナゴールドをゲストに迎え、首都圏在住の弘前市出身の若者を対象とした交流会を開催します。

▼とき 2月4日(土)、午後2時～4時30分

▼ところ グレースバリ池袋（東京都豊島区西池袋1丁目）

▼対象 首都圏在住のおおむね18歳～30代の弘前市出身者

▼参加料 無料

▼定員 70人

▼申込期限 1月15日(日)

【東京事務所インターンシップ】

首都圏にしながら市の業務や移住イベントの企画や運営を経験できます。

▼対象 専門学校、短期大学、大学、大学院等の教育機関に在籍する学生

▼実習期間 1カ月、2週間、3日間、イベント体験3日間（2月4日〈土〉開催の交流イベントへの従事）のいずれか

▼報酬など 報酬や実習に伴う経費などの支給はありません。

▼応募期限 1月31日(火)

※イベント体験3日間のみ1月17日(火)まで。

いずれも詳細はホームページ

(QRコード)を確認を。

☎ 弘前市東京事務所（☎ 03-6256-0801）



多重債務・消費生活法律相談会

多重債務者が債務を整理して生活再建に向かう手助けとして、弁護士が無料で相談に応じます。多重債務以外の消費生活に関する法律相談にも応じます。

▼とき 1月21日(土)、午後1時30分～3時30分

▼ところ 市民生活センター（駅前町、ヒロロ3階）

▼対象 市民＝4人

▼相談料 無料

▼持ち物 債務状況がわかる資料など

☎ 1月5日(木)、午前10時以降に市民生活センター（☎ 33-5830）へ。

B型肝炎訴訟 無料電話相談会

弁護士による無料相談です。

▼受付時間 1月21日(土)、午前10時～午後6時

▼対象 B型肝炎患者またはその家族、相続人

▼相談電話番号 ☎ 022-266-9686、☎ 022-266-9687

※通話料が別途かかります。

☎ B型肝炎被害対策東北弁護士事務局（小野寺友宏法律事務所内、☎ 0120-76-0152）

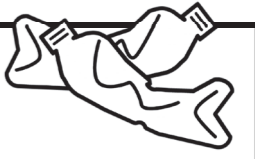
コミュニティ助成事業を活用

自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、町会などのコミュニティ組織が主体となって実施する地域活動に対し、各種助成金を交付しています。本年度の一般コミュニティ助成事業に採択された下湯口町会では、宝くじの助成金を活用して、テーブルやノートパソコンなどを整備できました。



☎ 市民協働課（☎ 40-0384）

4月からごみの出し方が変わります ペットボトルはラベルをはがしてから



市ではこれまで、ペットボトルのラベルはできるだけはがして出すようお願いしてきましたが、4月から必ずはがして出すよう変更します。リサイクル品質の向上のため、ご理解・ご協力をお願いします。

- はがしにくいラベル（ミシン目・はがし口がない、のりづけしてあるなど）は無理にはがす必要はありません。
- 新しい出し方に慣れるため、今から意識してはがすことを習慣づけていきましょう。

おさらい

ペットボトルの出し方

このマークの飲料品、調味料品などが対象



① キャップとラベルを取り外す



② 軽くすすぐ



③ できるだけつぶす

キャップとラベルは「燃やせるごみ」へ。

☎ 環境課廃棄物政策係（市役所2階、☎ 32-1969）

110番は緊急電話 相談は#9110

☎ 弘前警察署（☎ 32-0111）



警察では、毎年1月10日を「110番の日」としています。110番にかけると、県警察本部通信指令課の警察官が次のことを大事なことから順番に聞き取りします。焦らず、冷静に教えてください。

- ① 何があったのか…交通事故なのか、事件なのか
- ② どこで起きたのか
- ③ いつ発生したのか
- ④ 犯人は…人相や服装、車のナンバー、逃げた方向など
- ⑤ どんな状況か…被害やけが人の有無、救急車が必要か
- ⑥ 通報者の名前・電話番号

【弘前市と近隣市町村（※）の110番件数】

（※）板柳町、藤崎町、西目屋村
令和3年の件数は約5,000件で、うち約600件は「問い合わせ」や「相談窓口確認」のほか、「いたずら電話」、「間違い電話」、「無言電話」などの不要・不急のものでした。急を要しない相談等の110番は、急用、緊急、避難事故の対応を遅らせる原因になりますので、いたずら電話は絶対にしないでください。緊急性のない相談や問い合わせ、警察への意見・要望などは、警察安全相談電話（#9110）や最寄りの警察署や交番などへお願いします。